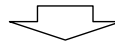


県名	市町村名	調査地点名 (所在地)	確認種	特殊性	希少性	千葉県RDB	環境省RL	出典
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区1	ホトケドジョウ		○	C	EN	H15田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区2	ヨシノボリ属					H15田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区2	同定不能					H15田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区2	ドジョウ					H15田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区3	同定不能					H15田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区4	タモロコ					H15田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区5	タモロコ					H15田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区6	フナ属					H15田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区6	タモロコ					H15田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区1	フナ					H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区1	タイリクバラタナゴ					H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区1	モツゴ		○	D		H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区2	タモロコ					H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区2	タイリクバラタナゴ					H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区2	ヨシノボリ					H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区3	ヨシノボリ					H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区3	タモロコ					H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区4	ヨシノボリ					H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区6	モツゴ		○	D		H16田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	ドジョウ					H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	モツゴ		○	D		H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	タモロコ					H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	ヤリタナゴ		○	C	NT	H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	タモロコ					H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	ドジョウ					H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	ヨシノボリ属					H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	コイ科					H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	採捕なし					H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	モツゴ		○	D		H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	両総地区	採捕なし					H17田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ゲンゴロウブナ		○		EN	H19田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ツチフキ		○		VU	
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ドジョウ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	トウヨシノボリ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	タイリクバラタナゴ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	タイリクバラタナゴ					H19田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ドジョウ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	モツゴ		○	D		
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ドジョウ					H19田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ドジョウ					H19田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	コイ					H19田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ドジョウ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ニゴイ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	オオクチバス					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ゲンゴロウブナ		○		EN	
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ナマズ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	メダカ		○	B	VU	
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ギンブナ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	タモロコ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ツチフキ		○		VU	
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井						H19田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ツチフキ		○		VU	H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	タイリクバラタナゴ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	タモロコ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	モツゴ		○	D		
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	メダカ		○	B	VU	
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	モツゴ		○	D		H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	タイリクバラタナゴ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ゲンゴロウブナ		○		EN	
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ドジョウ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	採捕なし					H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	ドジョウ					H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	タモロコ					H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	カラドジョウ					H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	モツゴ		○	D		
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	タイリクバラタナゴ					
千葉県	両総農業水利事業所	篠本新井	メダカ		○	B	VU	
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ツチフキ		○		VU	H20田んぼの生き物調査

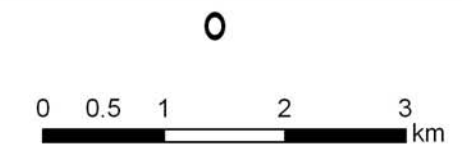
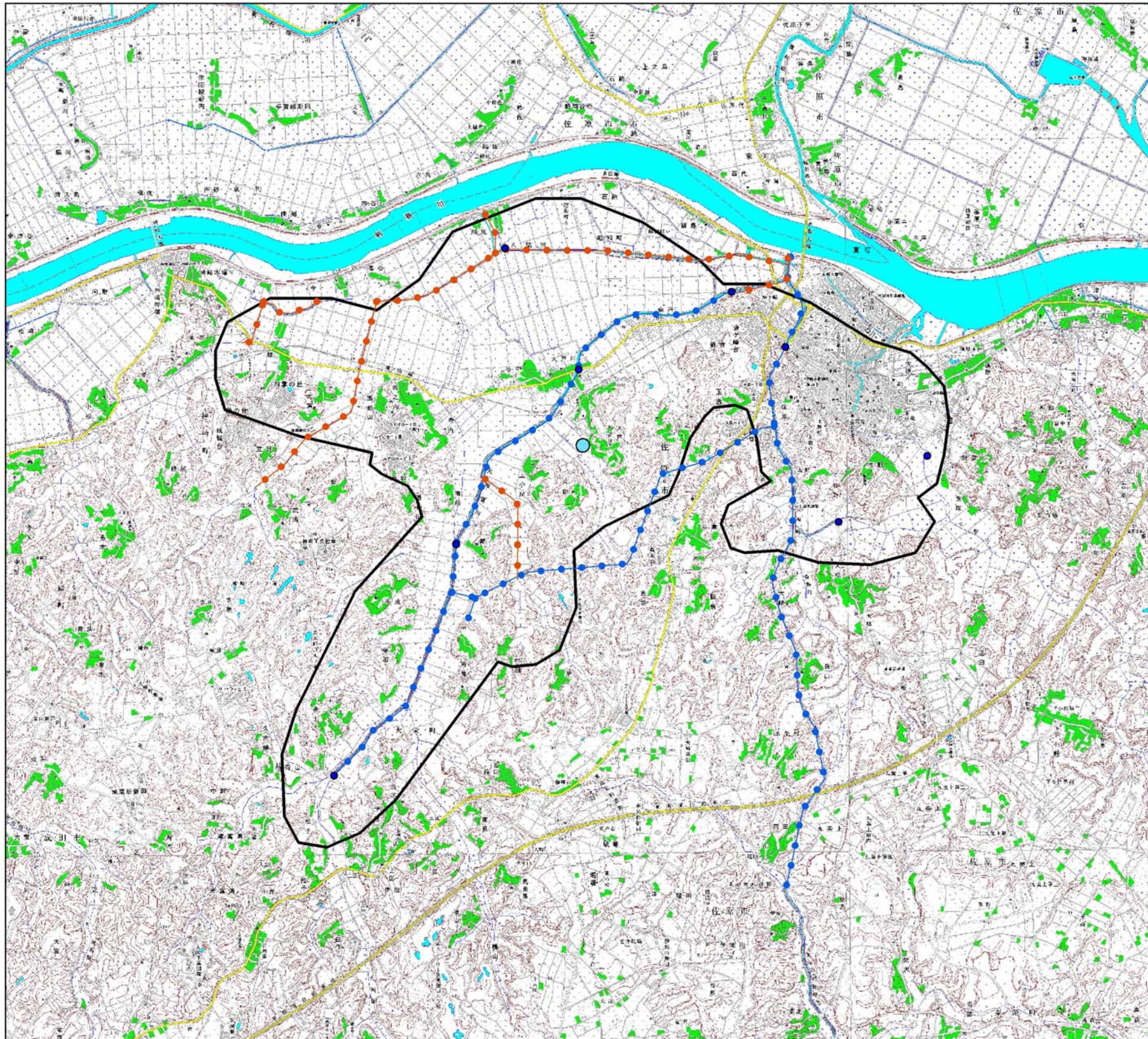
県名	市町村名	調査地点名 (所在地)	確認種	特殊性	希少性	千葉県RDB	環境省RL	出典
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	モツゴ		○	D		
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	タモロコ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	トウヨシノボリ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ツチフキ		○		VU	H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	メダカ		○	B	VU	
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	タモロコ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	モツゴ		○	D		
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ドジョウ					H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	タモロコ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	モツゴ		○	D		
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	タイリクバラタナゴ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ギンブナ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ツチフキ		○		VU	
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	トウヨシノボリ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ドジョウ					H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ツチフキ		○		VU	
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	タモロコ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ギンブナ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	コイ					H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ギンブナ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	モツゴ		○	D		
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	タモロコ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ドジョウ					H20田んぼの生き物調査
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ツチフキ		○		VU	
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	タモロコ					
千葉県	両総農業水利事業所	大戸	ギンブナ					

様式3 幹線水路環境現況整理表
両総地区

水路網	(上流)				(下流)	
水路延長		8,200m				
水路勾配						
護岸構造		コンクリート三面張り				
建設年次		1988～1994				
受益面積		1,799ha				
横断構造物						
魚道の有無		無				
水辺環境整備(生態系)		無				
生物調査結果						
調査地点	●	060	061			
魚類	確認種数	8	9			
	モツゴ	○	○			
	タモロコ	○	○			
	トウヨシノボリ	○	○			
	メダカ (Ⅱ類)	○	○			
	コイ	○	○			
	キンブナ (準絶)	○	○			
	キンブナ	○	○			
	ニゴイ	○	○			
	トシヨウ	○	○			
注: 幹線水路内調査結果 : ● その他水路内調査結果 : ○						

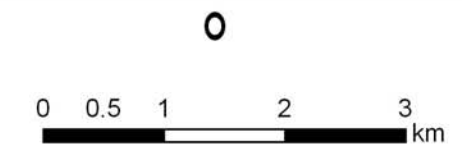
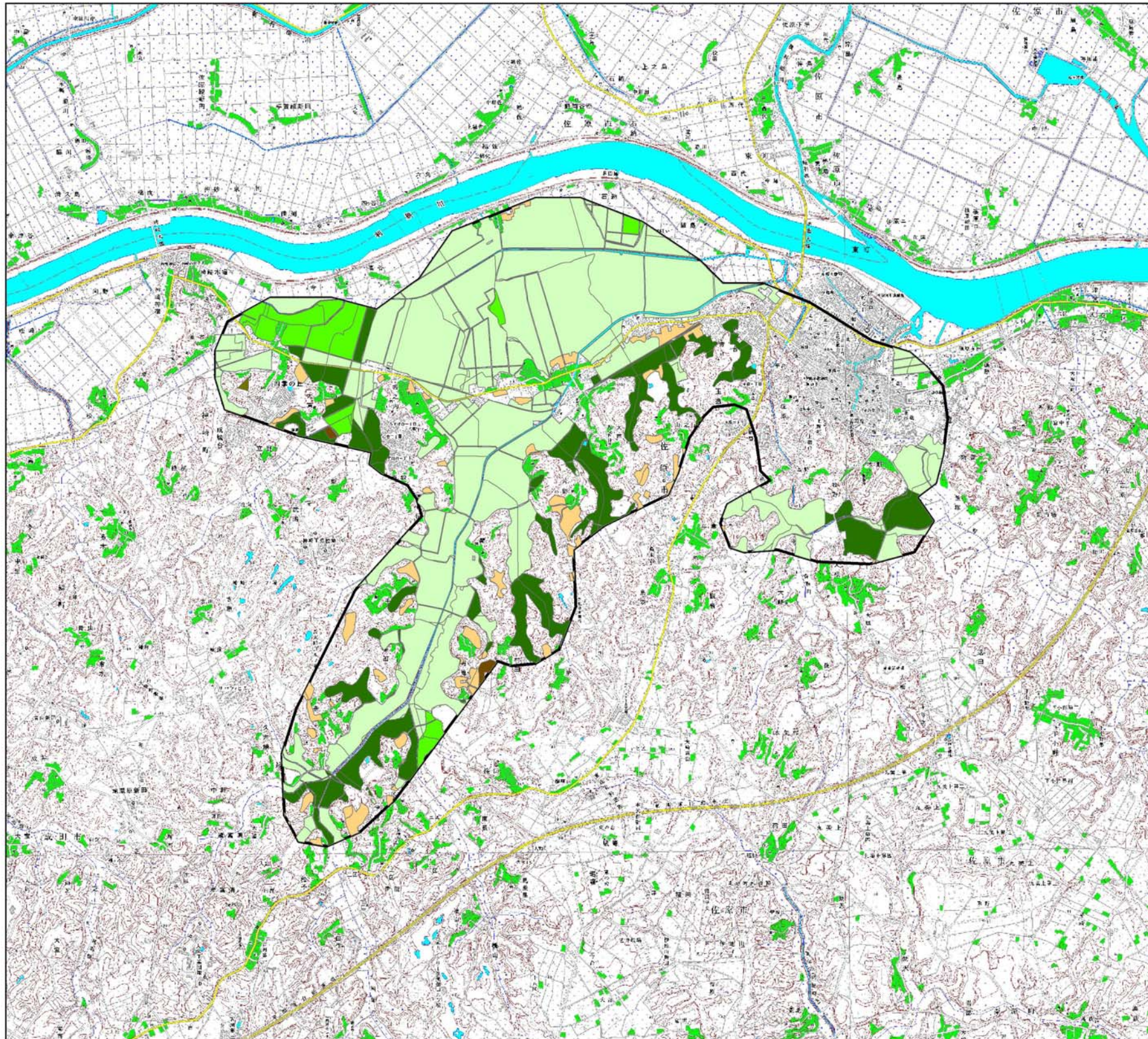


区間区分
(区間区分の根拠)



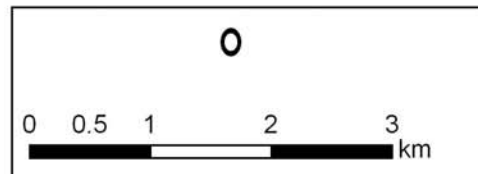
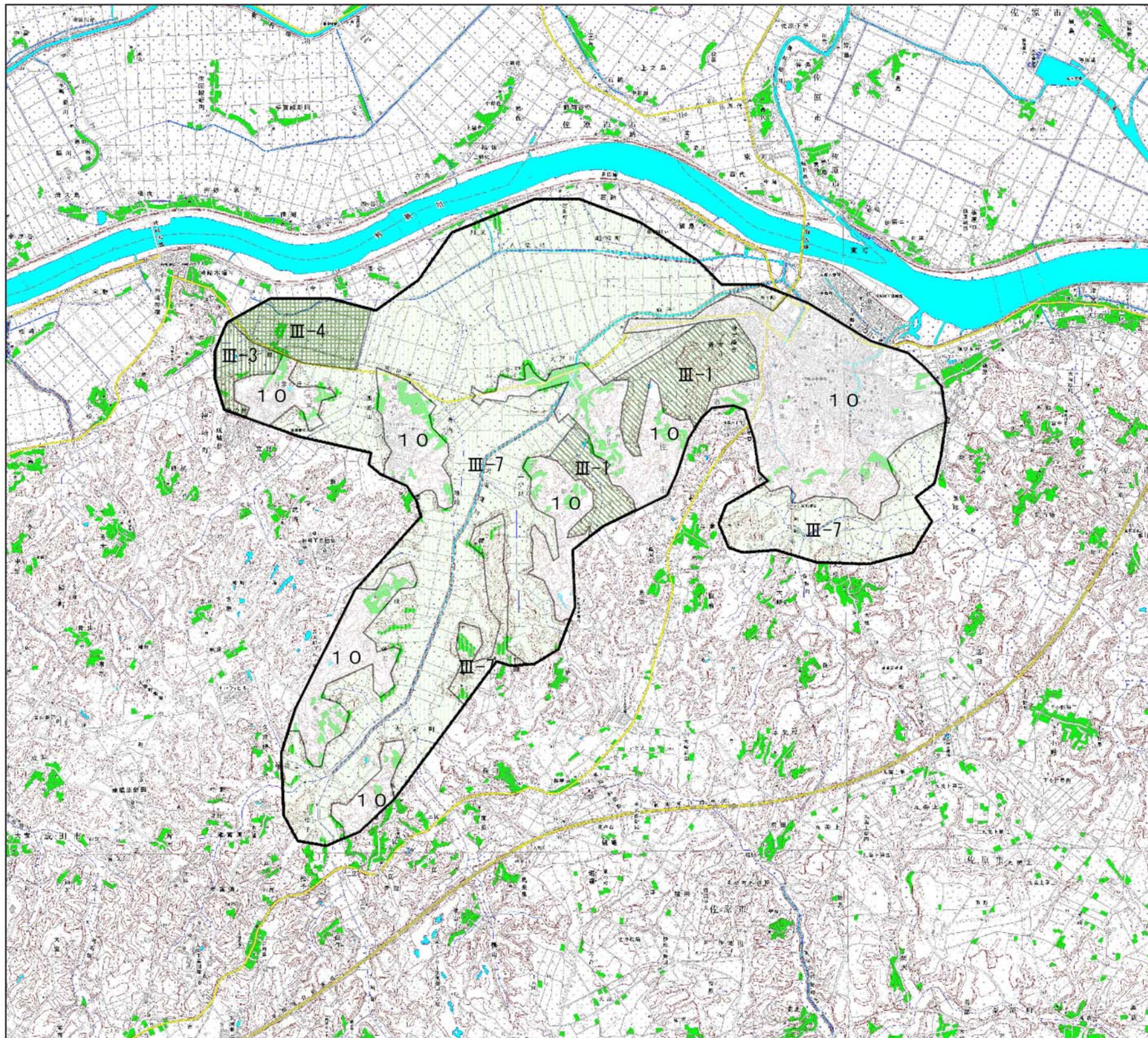
- 凡例**
- 水利線（用水）
- 土水路
 - 二面張り
 - 三面張り
 - パイプライン
- 水利線（排水）
- 土水路
 - 二面張り
 - 三面張り
 - パイプライン
- 水利点
- 用水
 - 排水
 - ため池

水路環境図（両総地区）



- 凡例**
- 棚田
 - 平野部小区画水田
 - 平野部中区画水田
 - 平野部大区画水田
 - 小規模畑地
 - 中規模畑地
 - 大規模畑地
 - 牧草地
 - 樹園地
 - 市街地

土地利用区分図
(両総地区)



凡例

- | | | | |
|--|-------|--|------|
| | I-1 | | II-1 |
| | I-2 | | II-2 |
| | I-3 | | II-3 |
| | I-4 | | II-4 |
| | I-5 | | II-5 |
| | I-6 | | II-6 |
| | I-7 | | II-7 |
| | I-8 | | II-8 |
| | III-1 | | IV-1 |
| | III-2 | | IV-2 |
| | III-3 | | IV-3 |
| | III-4 | | IV-4 |
| | III-5 | | IV-5 |
| | III-6 | | IV-6 |
| | III-7 | | IV-7 |
| | III-8 | | IV-8 |
| | 9 | | |
| | 10 | | |

生息環境評価マップ
(両総地区)

環境特性の整理
両総地区（1/2）

タイプ	Ⅲ-1	Ⅲ-3	Ⅲ-4	Ⅲ-7																																
水路区分	三面張水路																																			
土地利用区分	棚田																																			
陸域環境構成	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他</th></tr> <tr><td>工場地帯</td><td>1.69%</td></tr> <tr><td>造成地</td><td>0.50%</td></tr> <tr><td>自然裸地等</td><td>0.00%</td></tr> </table>	その他		工場地帯	1.69%	造成地	0.50%	自然裸地等	0.00%	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他</th></tr> <tr><td>工場地帯</td><td>5.22%</td></tr> <tr><td>造成地</td><td>0.00%</td></tr> <tr><td>自然裸地等</td><td>0.00%</td></tr> </table>	その他		工場地帯	5.22%	造成地	0.00%	自然裸地等	0.00%	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他</th></tr> <tr><td>工場地帯</td><td>0.94%</td></tr> <tr><td>造成地</td><td>0.00%</td></tr> <tr><td>自然裸地等</td><td>0.00%</td></tr> </table>	その他		工場地帯	0.94%	造成地	0.00%	自然裸地等	0.00%	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他</th></tr> <tr><td>工場地帯</td><td>2.67%</td></tr> <tr><td>造成地</td><td>0.00%</td></tr> <tr><td>自然裸地等</td><td>0.00%</td></tr> </table>	その他		工場地帯	2.67%	造成地	0.00%	自然裸地等	0.00%
その他																																				
工場地帯	1.69%																																			
造成地	0.50%																																			
自然裸地等	0.00%																																			
その他																																				
工場地帯	5.22%																																			
造成地	0.00%																																			
自然裸地等	0.00%																																			
その他																																				
工場地帯	0.94%																																			
造成地	0.00%																																			
自然裸地等	0.00%																																			
その他																																				
工場地帯	2.67%																																			
造成地	0.00%																																			
自然裸地等	0.00%																																			
模式図																																				
主な確認生物	魚類	トシヨウ、メダカ、トリヨシホリ、ギンナ																																		
	その他	動物：アマガエル																																		
	希少種																																			
	外来種																																			
	地点番号	042, 070, 088, 090																																		
資料出典	田んぼの生き物調査結果（H15、16、17）																																			
魚類確認種数	4																																			
魚類の多様性の目安	0.16																																			
特徴と重要性	<ul style="list-style-type: none"> 利根川左岸に位置し、両総地区の中央部にあたる。小規模な水田や果樹園が広葉樹林と混在している。 田んぼの生き物調査が3カ年に渡って実施されているが、確認された種は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 両総地区の西部をゾーニングしたが面積は小さい。 当該ゾーンでは生物調査は行われていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 両総地区の西部をゾーニングしたが面積は小さい。 当該ゾーンでは生物調査は行われていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 両総地区の中央部を占め、水田地域としては、最も広い。 当該ゾーンでは生物調査は行われていない。 																																


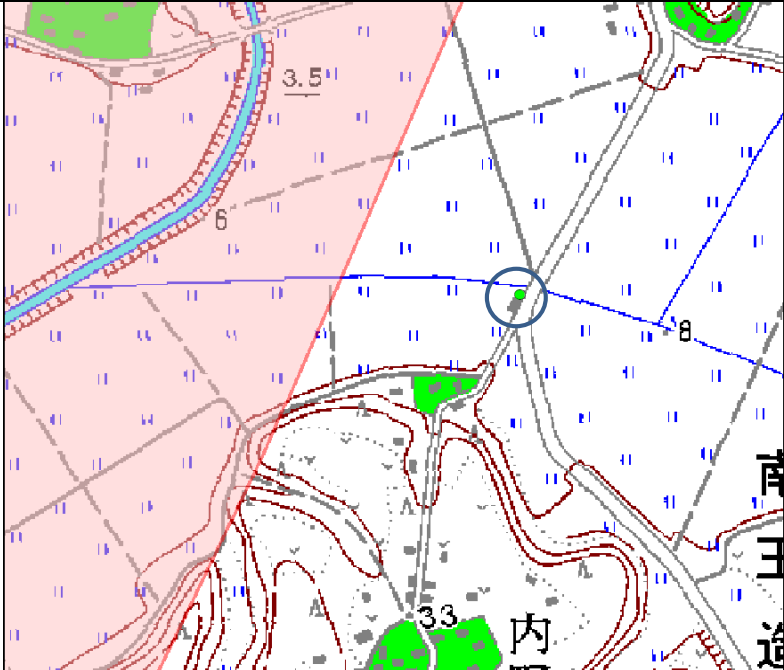
注：魚類多様性指数は、幹線水路の調査地点で確認した魚類の種数/全調査地点で確認された魚類の種数で算定した。
その他確認生物は、確認個体数が「僅か」であった種を記載した。但し、希少種は括弧内に記述した。

環境特性の整理
両総地区（2/2）

タイプ	10			
水路区分				
土地利用区分	市街地			
陸域環境構成				
模式図				
主な確認生物	魚類			
	その他			
	希少種			
	外来種			
	地点番号			
資料出典				
魚類確認種数				
魚類の多様性の目安				
特徴と重要性	<ul style="list-style-type: none"> ■両総地区東部の佐原市市街地をはじめ、地区内に6箇所をゾーニングした。宅地のほか、工場も多いが、郊外には田畑や果樹園も広がっている。 ■当該ゾーンでは生物調査は行われていない。 			

注：魚類多様性指数は、幹線水路の調査地点で確認した魚類の種数/全調査地点で確認された魚類の種数で算定した。
 その他確認生物は、確認個体数が「僅か」であった種を記載した。但し、希少種は括弧内に記述した。

注目される生育・生息環境

地点名	千葉県香取郡多古町南玉造						
生育・生息環境の特徴と注目される点	<p>栗山川沿いの開けた水田地帯を貫流する排水河川脇の排水路。この排水河川はポンプアップにより用水源ともなっている。丘陵地と水田が隣接する環境となっている。排水路は土羽で抽水植物が繁茂している。鉄成分の赤褐色の沈殿が確認された。排水河川への排水は土管による落下で接続していない。</p>						
注目される環境条件	土水路、浸み出し水の水路						
注目される生育・生息種	<table border="1"> <tr> <td>ホトケドジョウ</td> <td>河川改修、ほ場整備、休耕田化、水質の悪化などにより、生息環境は急速に悪化している場所が多く、減少の程度はかなり早いので注意が必要である。</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>		ホトケドジョウ	河川改修、ほ場整備、休耕田化、水質の悪化などにより、生息環境は急速に悪化している場所が多く、減少の程度はかなり早いので注意が必要である。			
ホトケドジョウ	河川改修、ほ場整備、休耕田化、水質の悪化などにより、生息環境は急速に悪化している場所が多く、減少の程度はかなり早いので注意が必要である。						
【位置図】							
参考文献	千葉県レッドデータブック						



鉄分の析出が確認された水田脇の小排水路



水田脇の土羽の小排水路



遠景（調査水路上流から下流に向かって）



排水（揚水による反復利用あり）河川の状況



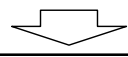
排水河川と排水路との接続状況



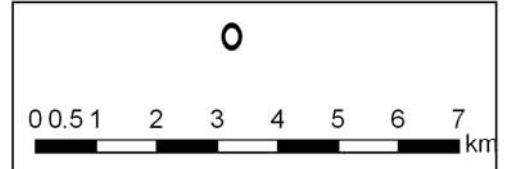
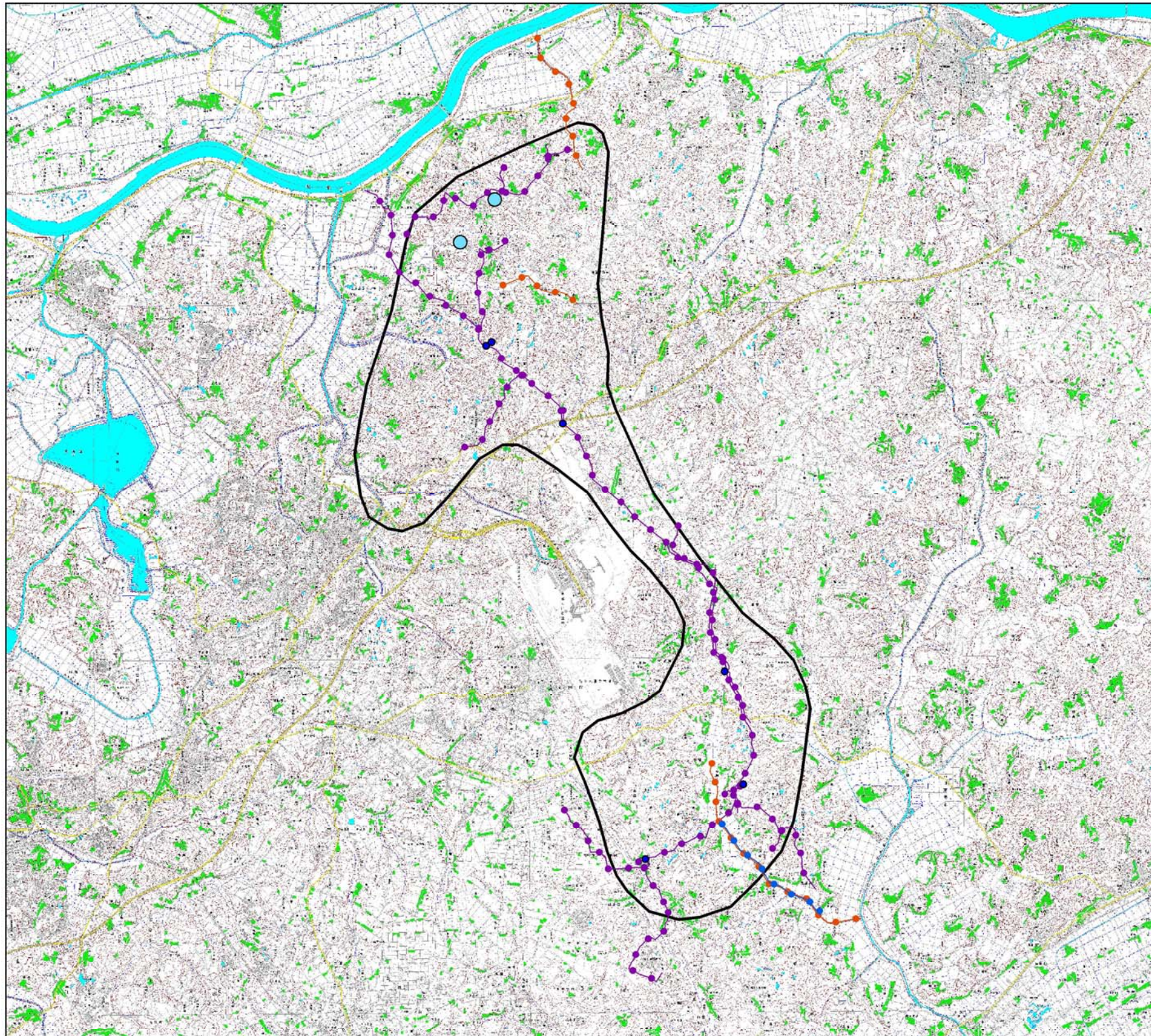
栗山川（左）と排水河川（右）との合流地点

様式3 幹線水路環境現況整理表
成田用水地区

水路網	(上流) (下流)		
水路延長		31,706m	10,583m
水路勾配			
護岸構造		側壁ブロック2面張り(17,634m) コンクリート三面張(14,072m)	コンクリート三面張り
建設年次		1978~1986	1978~1986
受益面積		15,380ha	921ha
横断構造物			
魚道の有無		無	無
水辺環境整備(生態系)		有	無
生物調査結果			
調査地点 ●			
魚類	確認種数		
注: 幹線水路内調査結果 : ● その他水路内調査結果 : ○			

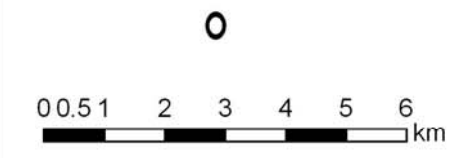


区間区分
(区間区分の根拠)



- 凡例**
- 水利線（用水）
 - 土水路
 - 二面張り
 - 三面張り
 - パイプライン
 - 水利線（排水）
 - 土水路
 - 二面張り
 - 三面張り
 - パイプライン
 - 水利点
 - 用水
 - 排水
 - ため池

水路環境図
(成田用水地区)



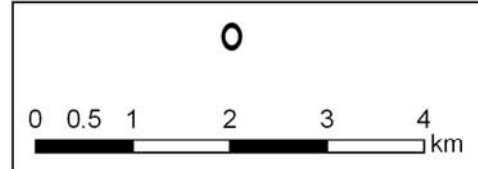
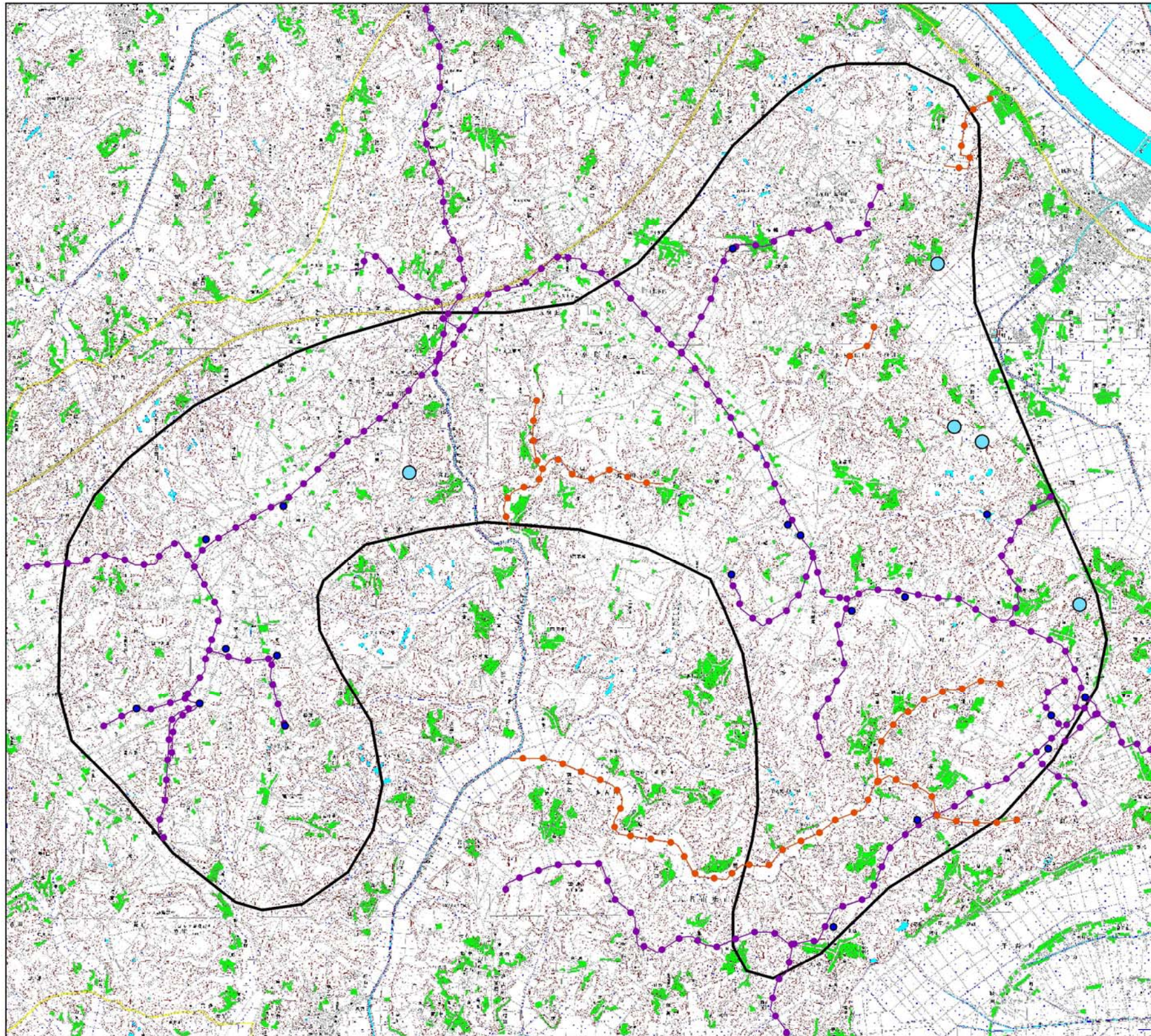
- 凡例**
- 棚田
 - 平野部小区画水田
 - 平野部中区画水田
 - 平野部大区画水田
 - 小規模畑地
 - 中規模畑地
 - 大規模畑地
 - 牧草地
 - 樹園地
 - 市街地

土地利用区分図
(成田用水地区)

環境特性の整理
成田用水地区（1/2）

タイプ	Ⅲ-1	Ⅲ-7	Ⅳ-1	Ⅳ-7
水路区分	三面張水路		パイプライン	
土地利用区分	棚田		小規模畑地	
陸域環境構成				
模式図				
主な確認生物	魚類	トシヨウ、モツコ、トウヨシホリ	ヌマチブ、モツコ、ギンフナ、トシヨウ、トウヨシホリ、キハチ	タイクハラクナゴ、シマトシヨウ、トシヨウ、ホトケトシヨウ
	その他	動物：アマカエル、トウキョウダ、ルマカエル		動物：アマカエル、ツチカエル
	希少種	トウキョウダ、ルマカエル(国準、千葉Ⅰ類)	キハチ(国Ⅱ類、千葉Ⅱ類)	ホトケトシヨウ(国ⅠB、千葉Ⅱ類)、シマトシヨウ(千葉準)、ツチカエル(千葉注)
	外来種			タイクハラクナゴ(注)
	地点番号	011, 052	051	050, 067
	資料出典	田んぼの生き物調査結果(H15、16)		田んぼの生き物調査結果(H15、16)
魚類確認種数	3	6		4
魚類の多様性の目安	0.33	0.66		0.44
特徴と重要性	<ul style="list-style-type: none"> ■成田用水地区北部に位置する。成田用水地区の中では土地利用に占める水田の割合は最も高く10%である。 ■生物調査データは少なく、確認種数も少ない。 ■トウキョウダ、ルマカエルがRDB記載種である。 	<ul style="list-style-type: none"> ■成田用水地区南部に位置する。水田の占める割合は高く土地利用の10%ほどである。 ■東総用水地区の生物調査データは少なく、魚類がもっとも多数確認されている当該ゾーンにおいても、種数は6種に過ぎない。 ■キハチがRDB記載種である。 	<ul style="list-style-type: none"> ■成田用水地区東部に位置する。 ■土地利用に占める植林の割合が最も高い。 ■水路の多くは開水路で、水生生物の生息が推定されるが、本ゾーン内では生物調査は行われていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ■成田用水地区で最も広い面積を占めるゾーンで、用水供給の多くはパイプラインで行われている。比較的傾斜の緩やかな斜面が水田として利用されている。 ■生物調査は小開水路で行われたもので、確認種数は魚類4種、両生類2種と少ないが、半数がRDB指定種であることが注目される。

注：魚類多様性指数は、幹線水路の調査地点で確認した魚類の種数/全調査地点で確認された魚類の種数で算定した。
その他確認生物は、確認個体数が「僅か」であった種を記載した。但し、希少種は括弧内に記述した。



凡例

水利線（用水）

- 土水路
- 二面張り
- 三面張り
- パイプライン

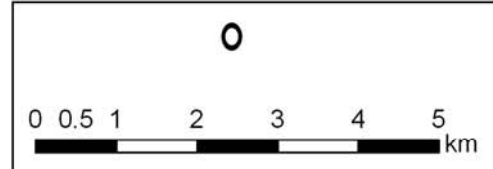
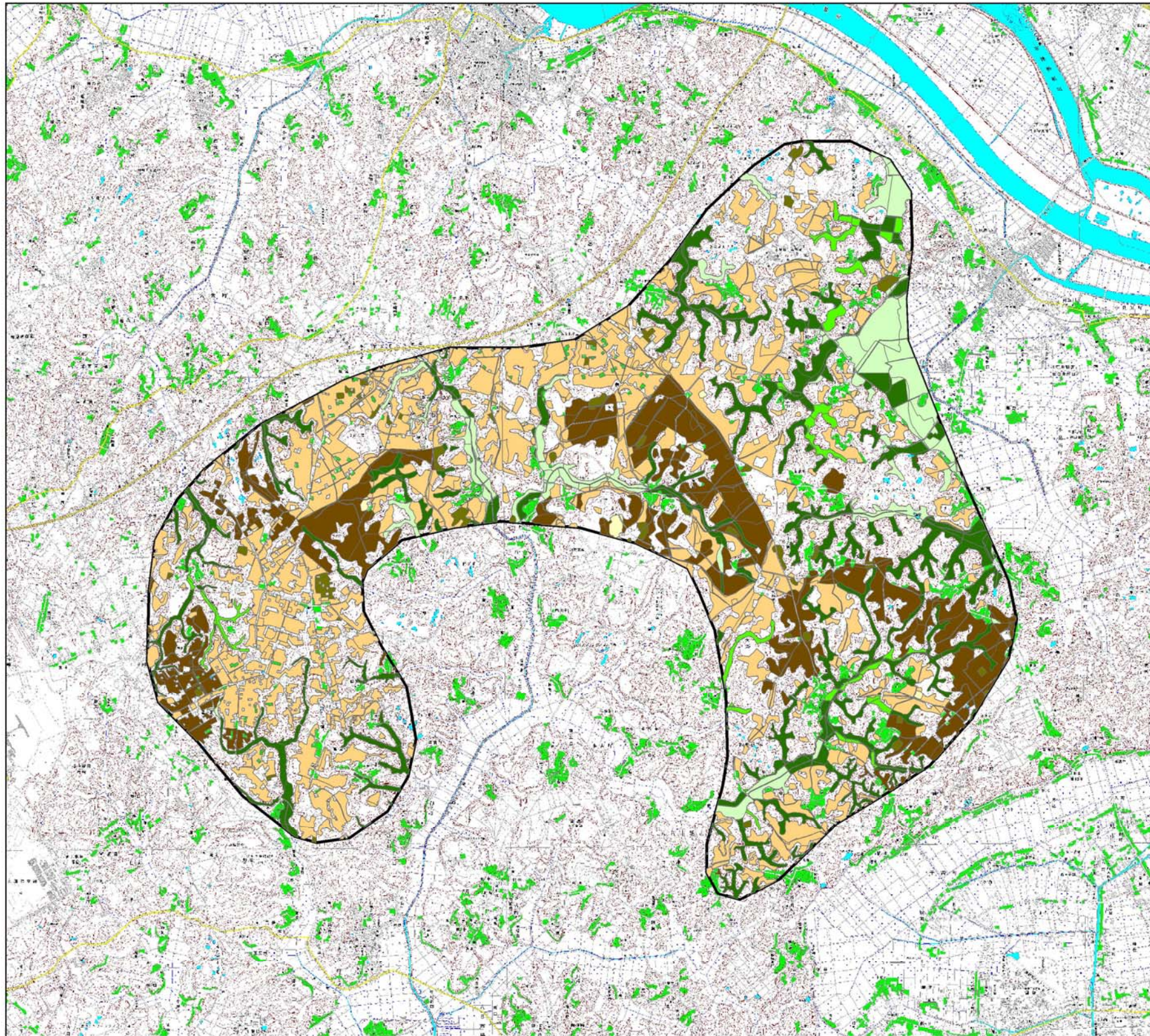
水利線（排水）

- 土水路
- 二面張り
- 三面張り
- パイプライン

水利点

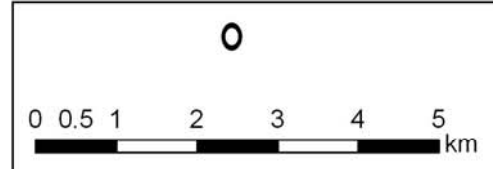
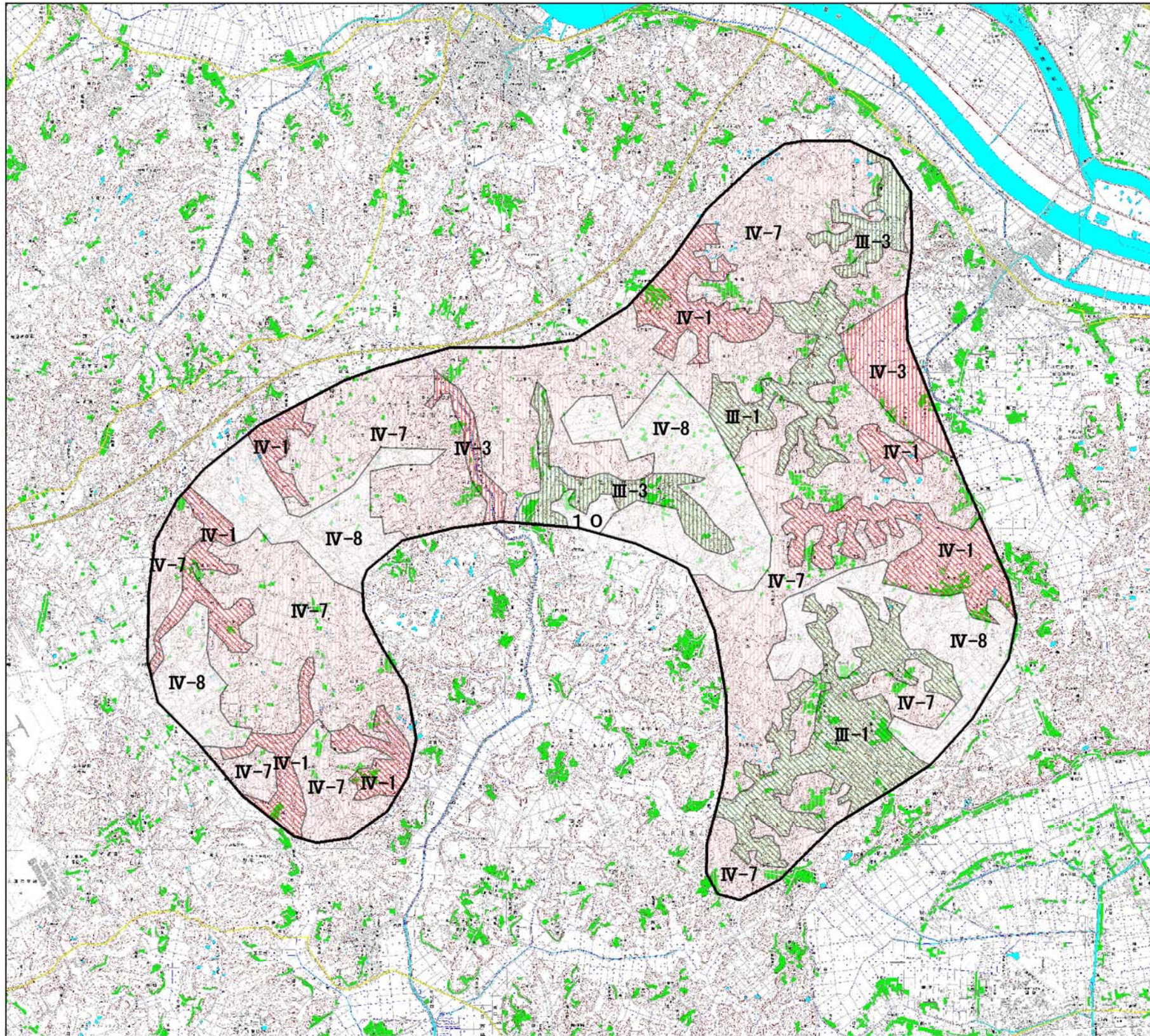
- 用水
- 排水
- ため池

水路環境図
(北総東部地区)



- 凡例**
- 棚田
 - 平野部小区画水田
 - 平野部中区画水田
 - 平野部大区画水田
 - 小規模畑地
 - 中規模畑地
 - 大規模畑地
 - 牧草地
 - 樹園地
 - 市街地

土地利用区分図
(北総東部地区)



凡例

	I-1		II-1
	I-2		II-2
	I-3		II-3
	I-4		II-4
	I-5		II-5
	I-6		II-6
	I-7		II-7
	I-8		II-8
	III-1		IV-1
	III-2		IV-2
	III-3		IV-3
	III-4		IV-4
	III-5		IV-5
	III-6		IV-6
	III-7		IV-7
	III-8		IV-8
	9		
	10		

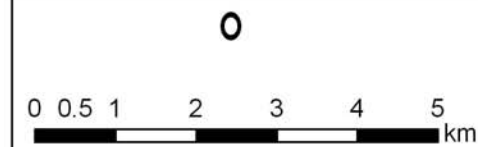
生息環境評価マップ
(北総東部地区)

環境特性の整理

北総東部地区（2/2）

タイプ	IV-8	10		
水路区分	パイプライン			
土地利用区分	大規模畑地	市街地		
陸域環境構成				
模式図				
主な確認生物	魚類	タイクハバラナコ、シマトシヨウ、トシヨウ、ホトケシヨウ		
	その他	動物：アマガエル、ツチガエル		
	希少種	ホトケシヨウ(国I B, 千葉II類)、シマトシヨウ(千葉準)、ツチガエル(千葉注)		
	外来種	タイクハバラナコ(注)		
	地点番号	050, 067		
	資料出典	田んぼの生き物調査結果(H15,16)		
魚類確認種数	4			
魚類の多様性の目安	0.44			
特徴と重要性	<ul style="list-style-type: none"> ■北総東部地区にモザイク状に分布する。用水供給の多くはパイプラインで行われている。比較的傾斜の緩やかな斜面が水田として利用されている。 ■生物調査は小開水路で行われたもので、確認種数は魚類4種、両生類2種と少ないが、半数がRDB指定種であることが注目される。 	<ul style="list-style-type: none"> ■北総東部地区の中で中央部に一部ゾーニングした。面積は小規模である。 ■市街地が大半を占める。 ■当該ゾーンでは、生物調査は行われていない。 		

注：魚類多様性指数は、幹線水路の調査地点で確認した魚類の種数/全調査地点で確認された魚類の種数で算定した。
 その他確認生物は、確認個体数が「僅か」であった種を記載した。但し、希少種は括弧内に記述した。



凡例

水利線（用水）

- 土水路
- 二面張り
- 三面張り
- パイプライン

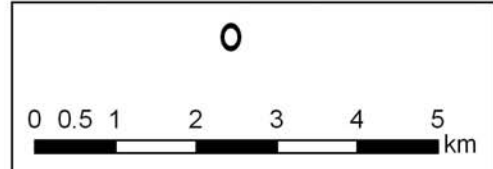
水利線（排水）

- 土水路
- 二面張り
- 三面張り
- パイプライン

水利点

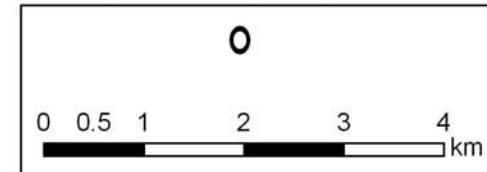
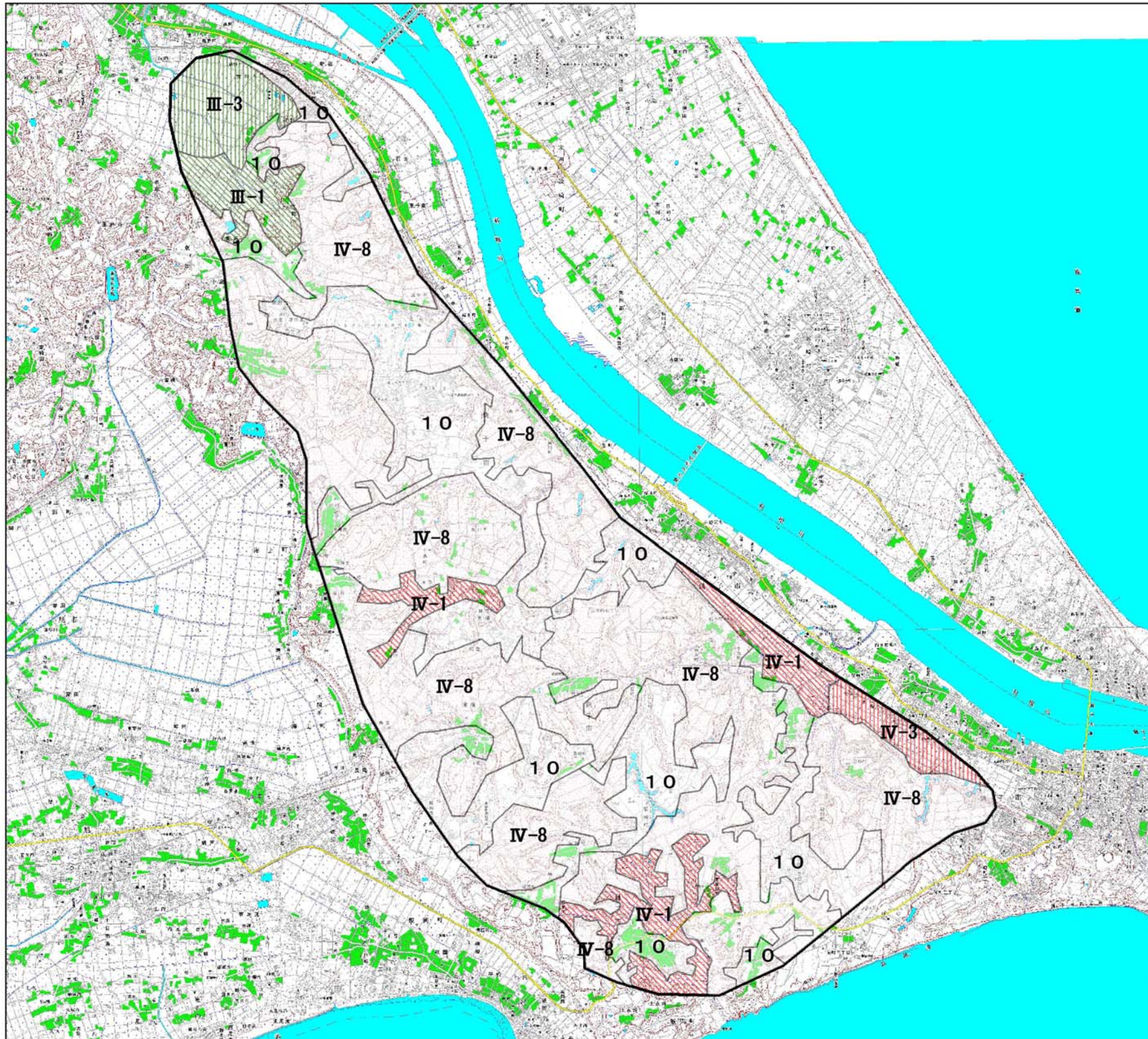
- 用水
- 排水
- ため池

水路環境図
(東総用水地区)



- 凡例**
- 棚田
 - 平野部小区画水田
 - 平野部中区画水田
 - 平野部大区画水田
 - 小規模畑地
 - 中規模畑地
 - 大規模畑地
 - 牧草地
 - 樹園地
 - 市街地

土地利用区分図
(東総用水地区)



凡例

- | | | | |
|--|-------|--|------|
| | I-1 | | II-1 |
| | I-2 | | II-2 |
| | I-3 | | II-3 |
| | I-4 | | II-4 |
| | I-5 | | II-5 |
| | I-6 | | II-6 |
| | I-7 | | II-7 |
| | I-8 | | II-8 |
| | III-1 | | IV-1 |
| | III-2 | | IV-2 |
| | III-3 | | IV-3 |
| | III-4 | | IV-4 |
| | III-5 | | IV-5 |
| | III-6 | | IV-6 |
| | III-7 | | IV-7 |
| | III-8 | | IV-8 |
| | 9 | | |
| | 10 | | |

生息環境評価マップ
(東総用水地区)

環境特性の整理
群馬用水地区（2/2）

タイプ	IV-8	10		
水路区分	パイプライン			
土地利用区分	大規模畑地	市街地		
陸域環境構成				
模式図				
主な確認生物	魚類	スマチナ [*] 、モツコ [*]		
	その他			
	希少種			
	外来種			
	地点番号	010		
資料出典	田んぼの生き物調査結果(H15)			
魚類確認種数				
魚類の多様性の目安				
特徴と重要性	<ul style="list-style-type: none"> ■利根川河口部に設定したゾーンで、用水供給の多くはパイプラインで行われている。比較的傾斜の緩やかな斜面が水田として利用されている。 ■小開水路で行われた生物調査の結果確認されたのは魚類2種のみで希少種の該当はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ■本地域の中核をなしている銚子市街地周辺を区分した。 ■市街地、住宅地が土地利用の40%近くを占め、利根川沿いには工場やゴルフ場もある一方、郊外には田畑や果樹園も存在する。 ■当該ゾーンでは、生物調査は行われていない。 		

注：魚類多様性指数は、幹線水路の調査地点で確認した魚類の種数/全調査地点で確認された魚類の種数で算定した。
その他確認生物は、確認個体数が「僅か」であった種を記載した。但し、希少種は括弧内に記述した。